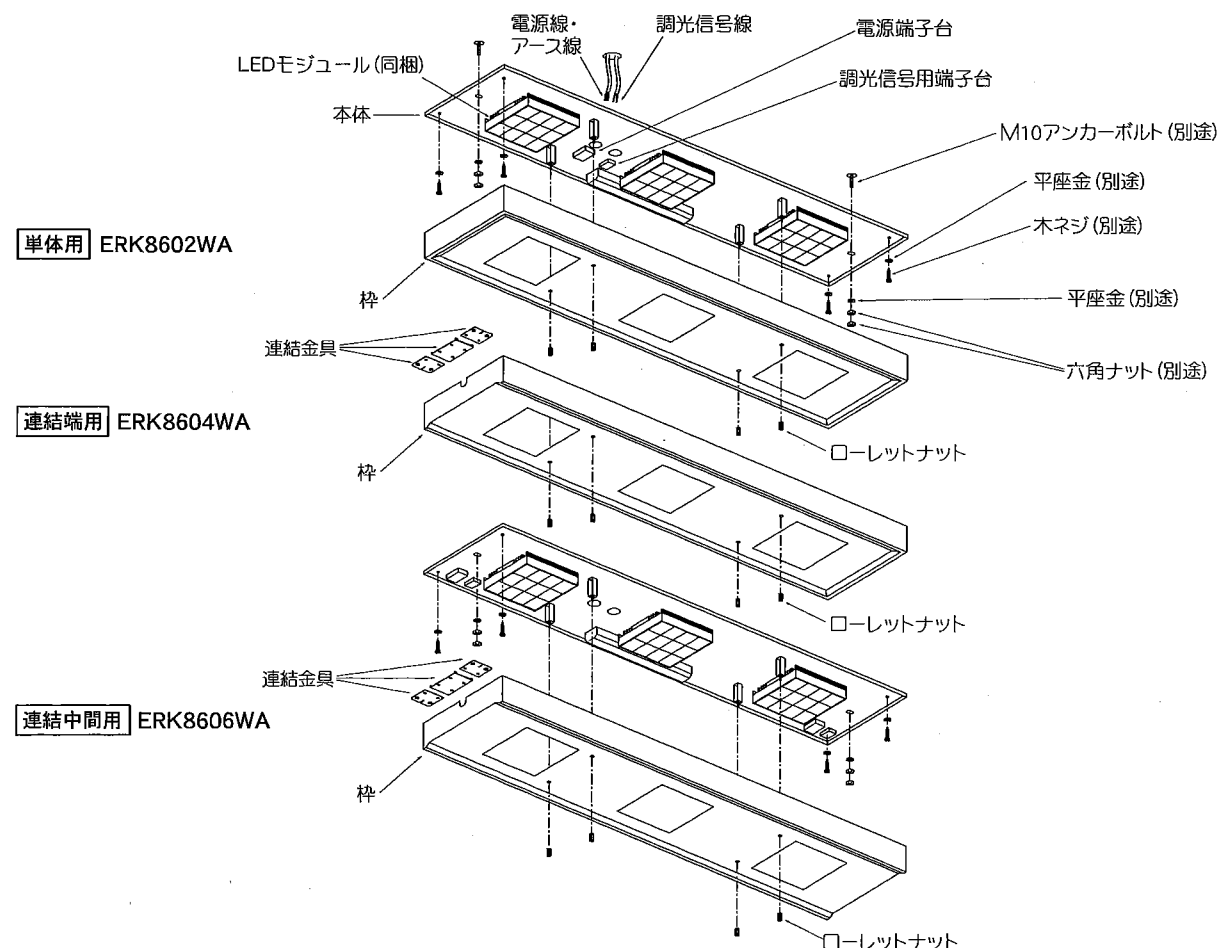
[型番] ERK8602WA,ERK8604WA,ERK8606WA

◆各部の名称

この図は一部省略抽象化した共通部品図です

◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK8602WA	ナチュラルホワイトタイプ(グリッドモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	474mA	46.1W
ERK8604WA					200V	242mA	45W
ERK8606WA					242V	208mA	44.6W

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合LEDモジュール

型番	ランプ型番	灯数	配光	ランプ色温度	寸法
ERK8602WA	G12-T840B	3	ベース	4000K	□155mmタイプ
ERK8604WA					
ERK8606WA					

⚠ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番	適合信号制御器	定格電圧	接続台数(※)	調光範囲
ERK8602WA ERK8604WA ERK8606WA	X-239W・X-239WA	AC100V	9台(50台)	10~100%連続調光
	X-240W・X-240WA	AC200V	4台(50台)	
		AC242V	3台(50台)	

※( )内は信号供給のみの接続台数です。

・自動調光制御システム(レッズ・セーバー)をご使用の場合は、RX-121WまたはRX-122Wの取扱説明書を参照ください。

■清掃方法について

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

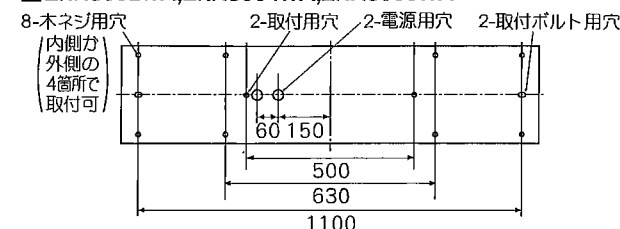
●中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
●シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

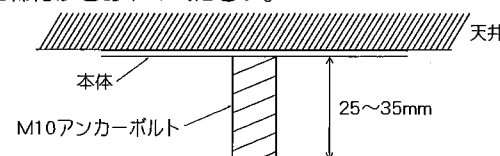
ERK8602WA-T 2版

◆取付寸法

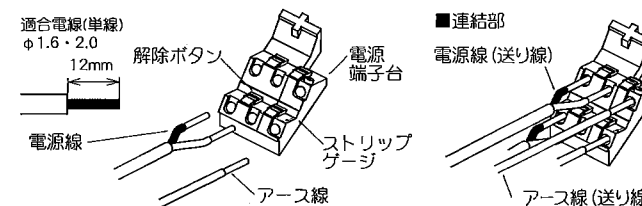
■ERK8602WA,ERK8604WA,ERK8606WA

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

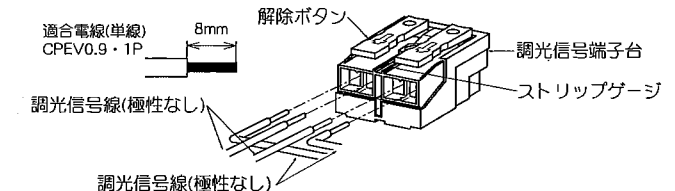
⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。
●指定の位置2箇所にアンカーボルトを施工してください。
●取付用M10アンカーボルト、木ネジは別途ご用意ください。
●六角ナット(2個)、平座金は別途ご用意ください。
●本体の取付穴2箇所にアンカーボルトを通し、平座金、六角ナット(2個)で天井面に確実に取付けてください。
※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。

木ネジ取付の場合
●器具重量に耐える様、枕木等をして天井の取付面の強度を確保してください。
●木ネジに平座金を入れて、天井面に内側もしくは外側の4箇所に確実に取付けてください。

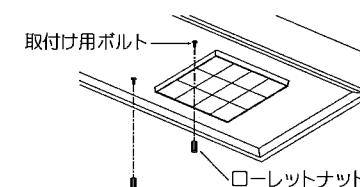
⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

3. 電源線を電源端子台に接続してください。
●電源線はストリップゲージ長12mmにむいてください。
●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●送り容量15A以下。
●D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。
●連結部には、電源送り線とする電源線を電源端子台の上部に差し込んでください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

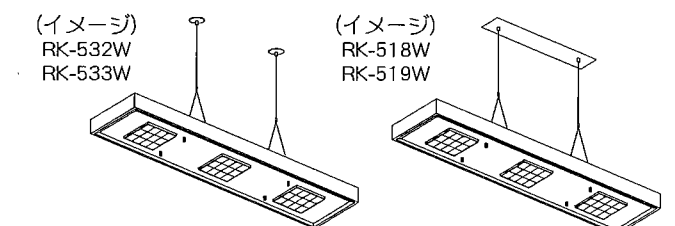
⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。
●調光信号線はストリップゲージ長8mmにむいてください。
●調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。

●信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
●信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

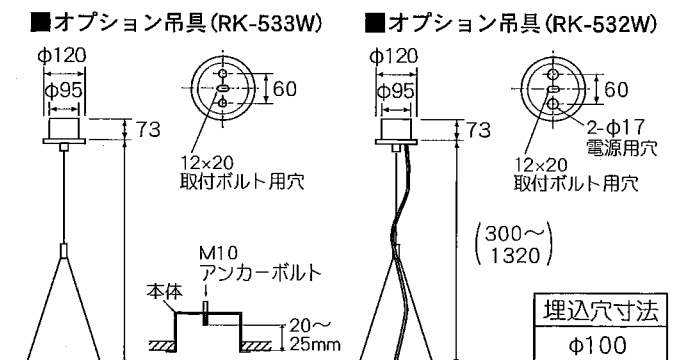
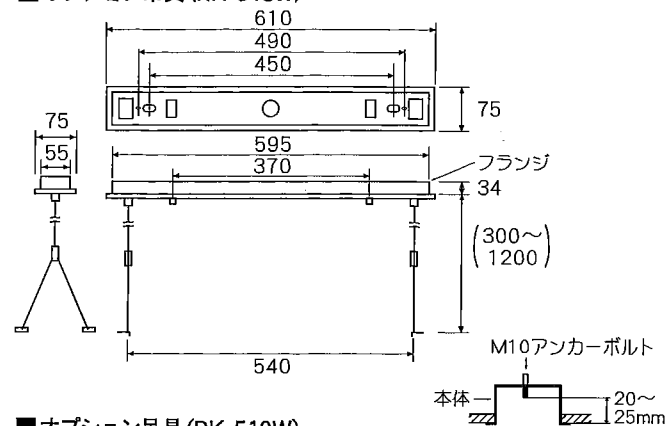
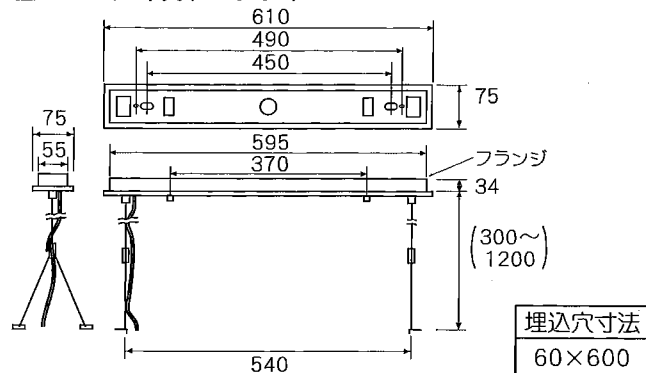
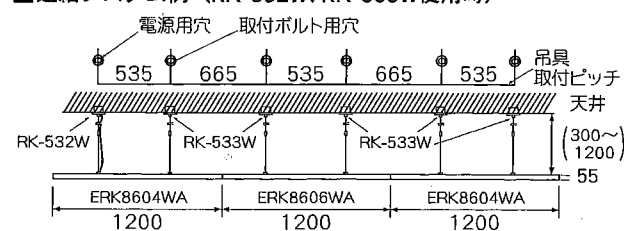
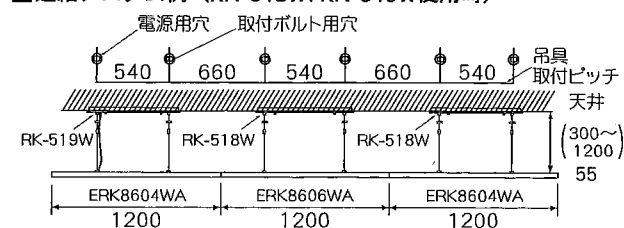
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

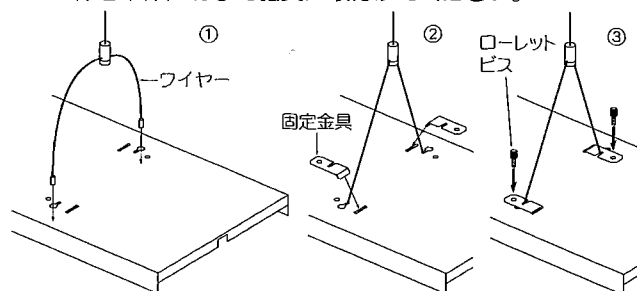
5. 枠を本体にローレットナットで確実に取付けてください。

⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

6. 取付け後、点灯しない場合は、コネクターが外れていないか確認ください。コネクターが外れている場合は、器具側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。

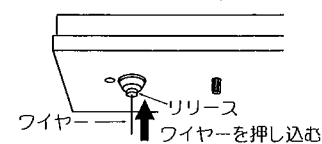
◆オプションとして吊り下げも可能です。

●RK-532W及びRK-533Wは、吊具の取扱説明書を参照して取付けて下さい。
●単体及び電源を通す連結部は、RK-532WかRK-519Wの電源給電部付を使用し、それ以外はRK-533WかRK-518Wを使用ください。
●RK-532WとRK-533W、RK-518WとRK-519Wはセットで使用し、混同しないよう、ご注意ください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆オプション使用時の取付寸法

■オプション吊具(RK-518W)

■オプション吊具(RK-519W)

■連結システム例（RK-532W、RK-533W使用時）

■連結システム例（RK-518W、RK-519W使用時）

◆取付方法

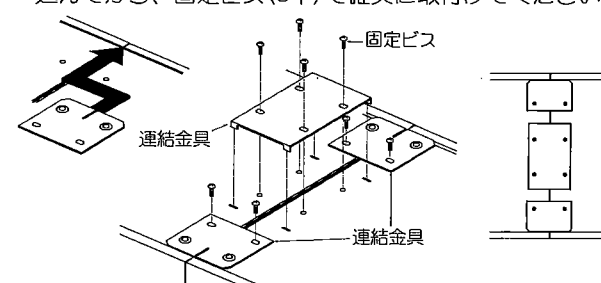
1．オプション吊具を使用する場合、吊具のワイヤーを本体に取付けてから、枠を本体に取付けてください。
  1. 吊具のワイヤーを本体上側から押し込みます。
  2. 固定金具を、本体上側から穴に差し込み、ローレットビスを最後まで締め込みます。
  4. 枠を本体にねじで確実に取付けてください。

⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

2．オプション吊具(RK-518W、RK-519W)のワイヤーを調節してください。

A) ワイヤーを短くする場合。
  1. ワイヤーを器具内に押し込みます。
  2. 余ったワイヤーは本体に収めてください。
  3. 余ったコードはフランジ内に収めてください。

B) ワイヤーを長くする場合。
  1. 少し余裕を持たせてコードをフランジから引き出します。
  2. リリースを押しながら、ワイヤーを引き出します

C) ワイヤーのバランスを調節する場合。
  1. バランス調節ネジを緩めます。
  2. ワイヤーの位置を調節してください。
  3. 調節が終わったらバランス調節ネジを締め込んで固定してください。

⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

3．オプション吊具を使用して連結をする場合、連結金具を差込んでから、固定ビス(8本)で確実に取付けてください。

⚠ 取付けが不完全な場合、連結がはずれるの原因となります。

◆LEDモジュール交換方法

1．LEDモジュールは補修交換が可能です。LEDモジュール取はずしの際はコネクター接続をはずした後に、ビスをはずし、外側へスライドさせるようにアングルから取はずしてください。
また、取付けの際は、LEDモジュールの取付け金具をアングルの穴から通し、内側にスライドさせ、ビスでしっかりと固定して、コネクターを確実に差し込み接続してください。

⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。